

不登校対応研修講座

不登校の課題に対応するために、平成30年度から2日間の研修講座になりました。以前の不登校対応研修講座を受講した先生も受講できます。(ただし、平成30年度に不登校対応研修講座を受講した先生は除きます。)

不登校児童生徒への配慮に関しては、新学習指導要領にも記載されています。不登校に関する最新の動向を確認しながら、不登校児童生徒への支援についてはもちろん、不登校の未然防止に向けた学校の取組や組織的・計画的な支援についても学んでいきます。

学校に応じた方法や、不登校児童生徒に応じた支援方法を一緒に考えていきましょう。
【募集人数：100人 対象：小・中・高・特】

第1日 6月25日(火)

※事前アンケートを持参してください。
(事前アンケートは教育情報ネットワークで各自にメールします。)

◇講義「不登校に関する最新の動向」

◇講義・実践発表「不登校の未然防止に向けた取組」

魅力ある学校づくりに取り組んだ学校の実践発表を聞き、それぞれの学校でできることを考えます。

◇演習「不登校児童生徒に対する組織的・計画的な支援」

「だが、いつ、いつまでに、どのようなかわりをする事ができるか」等、組織的・計画的な支援について、演習を行いながら学びます。

◇研究協議「不登校に対する学校の基本姿勢」

不登校に対する学校の基本姿勢について、事前アンケートを用いながら、校種別に研究協議を行います。



第2日 11月26日(火)

◇講義・演習「不登校児童生徒の理解と支援」

【講師】開善塾教育相談研究所 藤崎 育子 所長 (予定)

不登校に関する調査研究協力者会議の委員として「不登校児童生徒への支援に関する最終報告」に関わり、不登校・ひきこもりの訪問相談を行っている先生から御講義いただきます。

◇講義・実践発表「スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーとの連携協力」

スクールカウンセラーとスクールソーシャルワーカーの実践発表を聞き、不登校児童生徒の支援について連携協力できることを考えます。

◇講義「不登校児童生徒に対する効果的な支援」

◇研究協議「不登校に対する学校の取組」

第1日から約5か月の間に行った学校での取組をもとに、今後の学校の取組や不登校児童生徒への支援方法について、研究協議を行います。